

仮想化基盤サーバの安定稼働に向けた業務委託の実施及び契約締結について

1. 本委託の概要

OA システムにて導入している仮想化基盤サーバに関して、システム安定稼働に向けた作業を実施するため業務委託を実施することとし、契約を締結する。

2. 調達方法

(1) 調達先選定：随意契約

【理由】本件は、現在の OA システムの初期構築、開発及び運用保守業務を通じ当該システムに関する技術的な知見を有する富士通株式会社以外では安定的運用や品質、安全及び効率性を確保した実施が困難であるため、会計規程第23条第1項（1）契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当するに基づき随意契約とする。

(2) 調達予定先：富士通株式会社

3. 契約期間

契約締結日～2026年1月28日

4. 契約の公表

「会計・調達業務の細則に関する規程」第24条（契約の公表）の規定に基づき、契約締結後、契約件名、契約先、契約金額、契約締結日を公表する。

5. その他

(1) 秘密情報の開示：あり

秘密情報の契約先への開示にあたっては、「ソフトウェア開発委託基本契約書 第32条（秘密保持義務）」に規定済みであり、適正に管理する。

(2) 再委託：あり

再委託にあたっては、「ソフトウェア開発委託基本契約書 第24（再委託）」に規定し、指定様式の「再委託承認申請書」を受領予定。

表 契約概要

件名	仮想化基盤サーバの安定稼働に向けた業務委託
目的	OA システムの仮想化基盤サーバに対して、システム安定稼働に向けた作業を実施する。
委託内容	影響調査、詳細設計、システム安定化作業
委託先	富士通株式会社
契約期間	契約締結日～2026年1月28日
契約形態	請負

以 上

【添付資料】

別紙1：注文書

※別紙1は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づく秘密情報に該当するため非公表とする。